

T1 金型クリーニングゴム 『TL1156B』

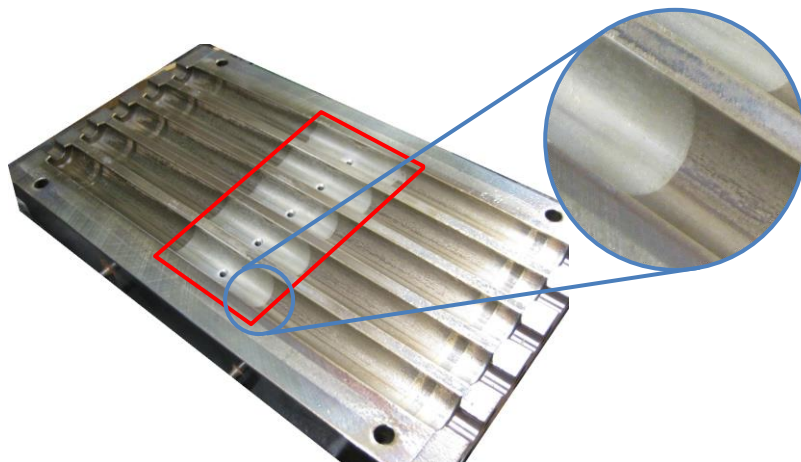
『TL1156B』は、ゴム成型における金型クリーニングの手間とコストを大幅に削減します。

●今までのクリーニング方法

- ・ショットブラスト処理
 - ・プラズマ処理
- ⇒金型が傷つき、汚染しやすくなったり腐食しやすくなったりします。

◎クリーニングゴム方法のメリット

- ・金型を取り外す必要が無く、生産性やコスト性に優れています。
- ・自社内でクリーニングが可能で、生産計画に合わせて洗浄できます。
- ・従来の洗浄方法に比べて、細部までクリーニングゴムが入り込みますので、洗浄効果が優れています。
- ・酸やアルカリ洗浄ができないような老朽化した金型にも、使用することができます。
- ・**SBR・NR・EPDM・NBR** に特に有効です。**CR・FKM** ではあまり効果はありません。
※配合によって効果が変わりますので、実際にテストして確認してください。



クリーニングによる効果（赤枠内のみ洗浄）



クリーニングゴムに付着した汚れ

○クリーニングゴムの使用方法

- ・通常加熱状態の金型に、所定量のクリーニングゴムコンパウンドを充填し、加硫することで洗浄できます。色は黒色で、加硫剤は配合済みですので、そのままご使用ください。
- ・加硫条件は **150℃を 20 分**程度で、加硫時間が長いほうが洗浄効果は高くなります。
- ・回数を重ねることで洗浄効果はアップします。**2 回**洗浄をお勧めします。
- ・加硫の立ち上がり時間が早いので、すぐプレスしてください。
- ・金型使用面には、まんべんなくゴムを敷いてください。

